

## 第5回府民力推進会議の結果概要について

- 1 日 時 平成21年8月21日(金)13時~15時
- 2 場 所 平安会館2階「嵯峨」
- 3 内 容

### (1) プラン中間案「枠組みを変える」の重点施策について

パートナーシップセンターは将来的に民間団体や中間支援組織が運営するようになるのか。

民間の人材と行政職員が一緒になって縦割りを超えて、地域に出かけコーディネート活動等に取り組む体制を作っていきたい。府の職員が異動になっても永続的にまわっていく仕組みづくりが必要。

パートナーシップセンターは基本的には地域の中で運営され、持続可能なものとなることが望まれるが、当面は府が人材や資金面の支援を行う必要がある。

地域特性に応じて府の入り方と市町村の受けとめ方は異なると思われる。市町村の関わり方についてパートナーシップセンターで整理することが必要。

地域に大学が入る際には、受け入れ側と大学側の双方が目的をしっかりと共有する必要がある。地域住民は、職員が地域に入ることに大きな期待を持っている。入る目的を明確にしておかないと職員の負担が大きくなりすぎる場合がある。

地域の課題は多重的、複層的であり、一人の職員では解決できない課題が多い。

行政職員の地域への入り方は難しい面も多いが、民間が入ればスムーズにいくのではないかと。パートナーシップセンターが機能するには、行政が分析した地域情報をセンターにきちんと提供し、専門家である職員の能力を組織的に活用できるようにすることが必要。

パートナーシップセンターの運営に当たっては、地域住民が利用しやすいように夜間や土日の利用ができるようにしていただきたい。

行政からの委託金等がなくなっても各 NPO の活動が独立して行えるような支援の仕組みづくりが必要。

民間と行政の各パートナーシップセンターの事業の将来的な姿、ビジョンを示す必要があるのではないかと。

行き着いた姿は民が民を支える姿であり、行政はそのような活動を後ろから支えているという形であるが、当面は、民間が力をつけるために行政も積極的にかかわっていくことが必要。

民が民を支える姿を目指す中で、民の知恵や能力と公務員の専門的な知恵や能力が協働により活かされることが望まれ、協働専任職員の役割は大きい。

学生が地域に入る際、交通費や宿泊費が大きな課題になっている。金の切れ目が縁の切れ目にならないような支援策が必要。

市町村で自治会への加入への啓発活動を行うと同時に、京都府も広域自治体として府民に対する啓発活動を行うことが重要と思われる。

### (2) プラン中間案の全体について

一文を短くし読みやすい工夫をしてはどうか。また、13頁の「地域化推進」という表現がわかりにくい。

17頁の表現であるが、「本当の」「真の」との表現がかなりきつく出ている印象を受ける。また、自治会の住民自治力はそもそも強いという意味合いの表現があっても良いのではないかと。

前回の議論にあったように、全体的にもっと読みやすい表現にしてはどうか。

地域力再生に向け、大学どうしが連携して協議会組織を立ち上げるなどの記述を、16頁のロードマップに加えてはどうか。

一部の熱意を持った人だけではなく、広く府民が知恵を出しやすい環境づくりについての記述を加えてはどうか。

中学生でもわかるような「地域力再生物語」のブックレットを発行し広く啓発を行ってはどうか。

### (3) その他

地域力再生プロジェクト支援事業交付金の見直しを行う際には、(財)京都市町村振興協会分について市長会や町村会など市町村とも協議の場を設定していただきたい。

それぞれの地域のいいあり方については、地域住民自身が考え、選択していくということが基本にある。その上での府民力推進であることをしっかり確認をしておかななくてはならない。

区分	氏名	所属等
学識経験者	今川 晃	同志社大学政策学部教授・大学院総合政策科学研究科教授
	窪田 好男	京都府立大学公共政策学部公共政策学科准教授
	土山 希美枝	龍谷大学法学部政治学科准教授 *
	新川 達郎	同志社大学大学院総合政策科学研究科教授
NPO・地域団体・企業等	深尾 昌峰	(特)きょうとNPOセンター常務理事・事務局長 *
	中村 順子	(特)コミュニティ・サポートセンター神戸理事長 *
	原田 紀久子	(特)アントレプレナーシップ開発センター理事長
	吉田 秀子	(特)働きたいおんなたちのネットワーク理事長 *
	大木 満和	大宮まちづくり協議会会長、(有)常吉村営百貨店社長 *
	坂本 恭子	男山第二住宅管理組合前理事長
	明致 親吾	オムロン(株)元取締役副社長 *
	藤田 晶子	京都リビング新聞社営業本部営業・編集統括マネージャー *
	直野 信之	京都新聞社編集本部編集局総務 *
市町村	岩橋 威夫	精華町企画調整課長
	小西 肇	宮津市企画環境室長
	山岸 吉和	京都市文化市民局長
府	黒瀬 敏文	京都府府民生活部長

\* 欠席委員